



STOP! 介護崩壊 介護ウェーブ推進ニュース — 介護ウェーブの “Big Wave” をおこそう! —

09年改定に向けて、自治体への働きかけを具体化し取り組みを強めよう!

12月7日「介護保険改善を求める県民集会in安曇野」に600人集まりました(長野) 崩壊しているのは介護ではない 介護保険制度である

「5 日程前から、実際参加者が本当に来るのかと不安が大きくなり、電話をかけたたり、各事業所へ再度チラシのファックス送信を行いました」という、実行委員の努力や、皆さんの奮闘で600人もの集会になりました。飯山市や駒ヶ根市・南牧村など県内各地から個人で参加した方、よびかけ当初より共感し施設で集めた署名も持参して特養のべやまや駒ヶ根市サービスセンターの施設長さんもおみえになりました。安曇野市社協や労協ながの、結いの街など協賛団体の皆さんも多数誘い合って頂き、会場は予備のイスを出すほどの人数となりました。民医連の各連絡会は計5台のバスで 午前の安曇野観光も入れた取り組みもあり、職員だけでも300名が集い、要員の介護士30名も打合せ通りスーツ (!) できめてきました。



「介護の輝きをとりもどそう」石田一紀氏が講演

講演は石田一紀氏（京都女子大学教授）が静かな口調で事例を参考にしながら介護福祉労働の特徴についてお話しされました。訪問看護ステーション、ヘルパーステーションに働く方々には「こんなにも、私たちのことをわかってくれていた」と好評でした。限られた時間でのお話で、会場の音響も悪く残念でしたが、「もっと時間とって詳しくお話をうかがいたかった」という感想もありました。

パネルディスカッションで5名が報告

介護への熱い思いとそして困難と。短い持ち時間ではありましたがそれぞれの立場から発言をいただきました。

☆ 小林俊之氏(長野) 燦倶楽部=小規模デイサービス事業

介護事業所の立場から。長野市へ働きかけた経験など報告。

☆ 春日晋治氏(伊那市) 介護サービスひまわり=居宅介護支援事業

ケアマネージャーだけの事業所を展開。

☆ 百瀬夏美さん(下諏訪町) 諏訪共立ヘルパーステーション

ヘルパーの立場から。人材不足で介護ニーズがあっても供給できない悪循環の実態報告。

☆ 赤羽 みはるさん(松本市) SHGかいごまつもと会長 利用者家族

利用者家族の立場から、介護職員への期待と願い。日ごろ感じている介護に対する思い。

☆ 岡田清平氏(飯田市) ケアハウスかみさと施設長

経営者からみた現状の問題、介護報酬の矛盾と実態報告。



フロアからの発言

事業所の運営の困難な事例を、また老健での介護士の奮闘など7名の発言がありました。労働争議中の安曇野市穂高の白百合荘からの報告は、その理不尽な労働実態に多くの方が驚かれています。まだまだ発言されたい方も大勢いらっしゃいましたが時間が足りなく残念でした。

集会成功へ、介護職員が企画・運営・組織にと力を発揮しました

実行委員会事務局では 短期間でしたが介護職員が自分たちの熱い思いを集会に実らせようと、業務をやりくりして、会議に参加し準備をしてきました。「ビデオレター」の編集、集会アピールの推敲も。当日は司会に稲里の松木さん、パネラーに諏訪の百瀬さん、詩の朗読に塩尻の三沢さん、アピール提案に塩尻の笠原さん、行動提起にあずみの里の手塚さん、インタビューに上伊那の金子さん・唐沢さん、フロアではやしの杜からの発言も。要員として駐車場・受付・ステージ・フロアにと(気づいていただけましたか)。訪問や電話して広めてきた運動の結節点として大勢で介護の改善を一緒に進めて行こうという連帯感がありました。これからも集会を通じて得られた仲間と連帯しもっと大きな運動にしたいと思いを新たにしました。

(長野民医連介護ウェブニュース No.07 2008.12.16 より)



「今、介護崩壊の危機 介護保険制度を考えるつどい」を開催(岩手) 120名の目標に対し100名超過の220名が参加!

12月12日に盛岡市内で「今、介護崩壊の危機 介護保険制度を考えるつどい」を開催しました。10月から県民医連、盛岡医療生協、県社保協、県生協連等8団体が結集して実行委員会を組織し、今までつながりのなかった団体・個人にも広く参加してもらうことをポイントに準備を重ねてきました。

参加人数は120名の目標に対し100名超過の220名、会場



に入りきれず待合ホールにも

あふれました。民医連以外の介護事業所からも20名が参加しています。つどいの内容は、労働者、在宅利用者・家族、事業所の他、盛岡市介護高齢福祉課による介護事業計画についての報告を中心に行われました。行動提案として、地域で旺盛に学習、宣伝署名行動など知らせる活動を取り組むこと、「介護を良くする会」を結成することを確認したあと、市内をデモ行進しました。(2008年12月13日 岩手民医連より)



お問い合わせは、「介護ウェブ推進本部」事務局：山平・名波まで

TEL 03-5842-6451 / FAX 03-5842-6460 / E-mail min-kaigo@min-iren.gr.jp